

アジア・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジあり）

償還 運用報告書（全体版）

第115期（決算日 2021年12月15日）第117期（決算日 2022年2月15日）第119期（決算日 2022年4月15日）
第116期（決算日 2022年1月17日）第118期（決算日 2022年3月15日）第120期（償還）（償還日 2022年5月16日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「アジア・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジあり）」は、信託約款の規定に基づき、2022年5月16日に信託期間が終了し、償還いたしました。

ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告いたしますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして、重ねてお礼申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2012年6月12日から2022年5月16日までです。
運用方針	主として、日本を除くアジアの高利回り社債を主要投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「アジア・ハイイールド・ボンド・ファンド クラスB（JPYヘッジド・ユニット）」受益証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。

<641774>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPモルボンアジア・クレジット・インデックス (社債、BB格以下、円ベース、ヘッジあり) (参考指数)	期騰落 中率	債組入比率	券率	投資信託 組入比率	純資産額
	(分配落)	税分配	み金騰落 中率						
	円 銭	円	%		%	%	%	%	百万円
91期(2019年12月16日)	4,882	60	0.1	158.22	△ 0.4	—	—	96.7	356
92期(2020年1月15日)	4,906	60	1.7	161.64	2.2	—	—	96.7	365
93期(2020年2月17日)	4,897	40	0.6	162.21	0.4	—	—	96.1	366
94期(2020年3月16日)	4,551	40	△ 6.2	151.05	△ 6.9	—	—	96.8	343
95期(2020年4月15日)	4,304	25	△ 4.9	146.91	△ 2.7	—	—	97.0	322
96期(2020年5月15日)	4,482	25	4.7	151.76	3.3	—	—	96.8	338
97期(2020年6月15日)	4,566	25	2.4	157.38	3.7	—	—	96.7	341
98期(2020年7月15日)	4,603	25	1.4	159.26	1.2	—	—	97.0	338
99期(2020年8月17日)	4,667	25	1.9	163.35	2.6	—	—	96.9	318
100期(2020年9月15日)	4,668	25	0.6	163.80	0.3	—	—	97.0	315
101期(2020年10月15日)	4,618	25	△ 0.5	162.81	△ 0.6	—	—	97.2	308
102期(2020年11月16日)	4,633	25	0.9	164.47	1.0	—	—	96.9	303
103期(2020年12月15日)	4,708	25	2.2	168.43	2.4	—	—	97.0	297
104期(2021年1月15日)	4,667	25	△ 0.3	168.85	0.3	—	—	97.0	287
105期(2021年2月15日)	4,656	25	0.3	169.76	0.5	—	—	97.0	280
106期(2021年3月15日)	4,648	25	0.4	170.11	0.2	—	—	97.0	263
107期(2021年4月15日)	4,605	25	△ 0.4	169.90	△ 0.1	—	—	97.0	262
108期(2021年5月17日)	4,615	25	0.8	172.40	1.5	—	—	96.6	261
109期(2021年6月15日)	4,562	25	△ 0.6	171.51	△ 0.5	—	—	97.0	254
110期(2021年7月15日)	4,495	25	△ 0.9	170.69	△ 0.5	—	—	96.8	246
111期(2021年8月16日)	4,332	25	△ 3.1	166.95	△ 2.2	—	—	97.0	235
112期(2021年9月15日)	4,300	25	△ 0.2	164.10	△ 1.7	—	—	97.0	230
113期(2021年10月15日)	3,725	25	△12.8	146.73	△10.6	—	—	96.4	192
114期(2021年11月15日)	3,609	25	△ 2.4	148.62	1.3	—	—	96.5	183
115期(2021年12月15日)	3,689	25	2.9	148.14	△ 0.3	—	—	91.0	170
116期(2022年1月17日)	3,623	25	△ 1.1	137.65	△ 7.1	—	—	97.2	201
117期(2022年2月15日)	3,480	25	△ 3.3	139.46	1.3	—	—	96.9	229
118期(2022年3月15日)	3,259	25	△ 5.6	122.75	△12.0	—	—	96.8	259
119期(2022年4月15日)	3,307	25	2.2	130.92	6.7	—	—	96.7	257
(償還時)	(償還価額)								
120期(2022年5月16日)	3,351.11	—	1.3	126.31	△ 3.5	—	—	—	254

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 参考指数は、設定時を100として2022年5月16日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

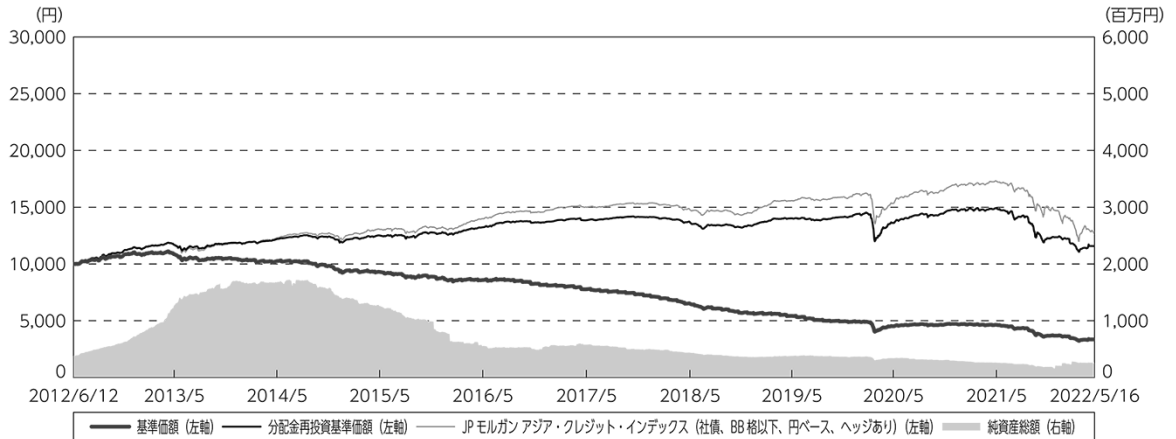
決算期	年 月 日	基準 価 額		JPモルガンアジア・クレジット・インデックス (社債、BB格以下、円ベース、ヘッジあり) (参考指数)		投資信託 組入比率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
第115期	(期首)	円 銭	%			%
	2021年11月15日	3,609	—	148.62	—	96.5
	11月末	3,673	1.8	148.34	△ 0.2	97.1
	(期末) 2021年12月15日	3,714	2.9	148.14	△ 0.3	91.0
第116期	(期首)					
	2021年12月15日	3,689	—	148.14	—	91.0
	12月末	3,685	△0.1	146.81	△ 0.9	96.9
第117期	(期首)					
	2022年1月17日	3,648	△1.1	137.65	△ 7.1	97.2
	1月末	3,623	—	137.65	—	97.2
第118期	(期首)					
	2022年2月15日	3,618	△0.1	141.24	2.6	96.0
	2月15日	3,505	△3.3	139.46	1.3	96.9
第119期	(期首)					
	2022年2月15日	3,480	—	139.46	—	96.9
	2月末	3,451	△0.8	135.38	△ 2.9	97.0
第120期	(期首)					
	2022年3月15日	3,284	△5.6	122.75	△12.0	96.8
	3月15日	3,259	—	122.75	—	96.8
第121期	(期首)					
	2022年3月15日	3,324	2.0	130.54	6.3	97.0
	3月末	3,332	2.2	130.92	6.7	96.7
第122期	(期首)					
	2022年4月15日	3,307	—	130.92	—	96.7
	4月末	3,353	1.4	128.45	△ 1.9	—
第123期	(償還時)	(償還価額)				
	2022年5月16日	3,351.11	1.3	126.31	△ 3.5	—

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

○運用経過

（2012年6月12日～2022年5月16日）

設定以来の基準価額等の推移



設 定 日：10,000円

第120期末(償還日)：3,351円11銭(既払分配金(税込み)：9,175円)

騰 落 率：15.8% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) JPモルガン アジア・クレジット・インデックス(社債、BB格以下、円ベース、ヘッジあり)は、設定時の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) JPモルガン アジア・クレジット・インデックス(社債、BB格以下、円ベース、ヘッジあり)は当ファンドの参考指数です。

○基準価額の変動要因

当ファンドは、主として、日本を除くアジアのハイイールド社債を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なってまいりました。実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないました。信託成期間中における基準価額の変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・投資債券からインカム収入を得たこと。

<値下がり要因>

- ・米国と中国との間の貿易戦争が、リスク選好心理を圧迫したこと。
- ・米国国債利回りが上昇（債券価格は下落）したこと。
- ・中国の不動産セクターの低迷を背景に、アジアのハイイールド債券の信用スプレッド（利回り格差）が拡大したこと。

投資環境

（債券市況）

2012年前半は、欧州債務危機が主な懸念材料となり不安定な状況になりましたが、当期間の初めは、アジアのクレジット市場は上昇して始まりました。欧州中央銀行（ECB）が国債買入れプログラム（OMT）を発表したことで、欧州債務危機に関連したテールリスク（確率は低いが発生すると影響が大きいリスク）が大幅に軽減され、リスク選好心理が好転しました。2013年は、米国国債市場が変動の激しい展開となったことや、各国固有の懸念により、アジアのクレジット市場は2008年以來の軟調な展開となりました。2014年は、アジアのクレジット市場は力強く反発しました。米国では利上げへの期待感から米国国債の短期債利回りが調整し始めましたが、世界のその他の地域の経済成長率が期待外れな結果となったことなどを受けて、米国国債の中長期債利回りは低下（債券価格は上昇）しました。

2016年は、多くの予想外な出来事がありました。米国連邦準備制度理事会（FRB）は利上げ見通しを後退させ、英国では国民投票で欧州連合（EU）からの離脱を決定し、イタリアのマッテオ・レンツィ首相（当時）はイタリアの国民投票で大敗して辞任、更に米国大統領選挙ではドナルド・トランプ氏がヒラリー・クリントン氏を破り、第45代米国大統領になりました。また、中国の資源需要が拡大すると期待感や、トランプ氏勝利後のインフレ再来期待から、資源価格が上昇しました。このような環境のなか、短期金利は前年から上昇したものの、アジアのクレジット市場の信用スプレッドは縮小しました。

2017年は、FRBが利上げを加速し、保有資産の縮小を開始しました。2018年は、米国の通商政策が焦点となり、世界最大の経済大国である米国は複数の国との間で貿易戦争に突入しました。特筆すべきは、トランプ米国大統領（当時）の貿易に対する強硬姿勢が、中国に対して最も顕著に表れたことです。主要国の経済成長率を巡る懸念が高まるなか、市場では2019年にFRBが利上げを停止することを織り込み始めました。実際、FRBは2019年に金融政策を転換し、利下げを開始しました。一方、米国と中国との間の貿易戦争は一段と過熱しました。

2020年は、新型コロナウイルスの感染拡大により、世界の経済活動が実質的に停止し、信用スプレッドの動向にも影響を及ぼしました。各国で経済活動が相ついで停止したことから、金融市場において安全資産を含むあらゆる資産クラスのボラティリティ（価格変動性）が急激に高まり、信用スプレッドが軒並み大幅に拡大しました。また、短期債のスプレッドが拡大し、一時は長期債のスプレッド以上に拡大するなど、クレジット・カーブ上にも大きな混乱が見られました。このような世界市場の大きな混乱に直面し、世界各国・地域の政策当局は、市場を落ち着かせるための政策や措置を急遽導入しました。当初は十分な対策を打ち出せず、各国の足並みも揃っていなかったものの、第1四半期末には世界の金融・財政当局は、より協調的かつ強力な措置を講じ、最終的には世界の主要債券市場を落ち着かせることに成功しました。

その結果、世界のリスク資産は力強く回復し、アジアを含む新興国市場（EM）にも資金が流入しました。各国中央銀行による積極的かつ広範な政策支援や、各国が新型コロナウイルスに伴うロックダウン（都市封鎖）措置を緩和し始めたことによる経済活動回復への期待、および新型コロナウイルスのワクチン開発進展に対する楽観的な見方を背景に、アジアのクレジット市場の信用スプレッドはそれまでの拡大分の大部分を巻

き戻しました。2020年末にかけては、米国大統領選挙を大きな波乱なく通過したことが投資家の安心感につながり、アジアのクレジット市場は力強い上昇を記録しました。

2021年は、中国の不動産セクターの大幅な低迷がアジアのハイイールド債券市場を圧迫しました。2021年8月は、中国最大の不動産コングロマリット（複合企業）のデフォルト（債務不履行）の可能性を巡る懸念が注目されました。9月には、3つの主要な格付け会社による更なる格下げや、一部のアメリカドル建て債券のクーポン支払いが遅延するなど、更に状況が悪化しました。この企業に加えて、流動性の逼迫や格下げといったネガティブな報道が、不振に陥っているいくつかの中国不動産企業にも波及しました。その後は、さらに多くの中国不動産企業がオフショア債のクーポン支払いを実施出来なかったことから、危機の波及に対する懸念が高まりました。

期間末にかけては、ロシアとウクライナとの間で地政学的な緊張が高まり、リスク資産が売られる展開となりました。商品価格の上昇によりインフレ圧力が一段と高まるとの懸念に、FRBのタカ派（景気に対して強気）的な金融政策姿勢が相まって、信用スプレッドが拡大しました。その後は、中国の主要都市でロックダウンが相ついだことや、一部の中国企業が米国株式市場から上場廃止になる可能性があるとの報道に、中国の不動産セクターを巡る固有の材料が重なり、既に脆弱だった市場のリスク選好心理は一段と悪化しました。

（国内短期金利市況）

期間の初めから2013年1月にかけては、日銀が金融緩和の強化を実施したことなどから、無担保コール翌日物金利は概ね0.0%～0.1%を挟んだ水準で推移し、国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は概ね0.1%近辺で推移しました。

2013年2月から2015年12月にかけては、2013年3月に黒田日銀総裁が就任後、4月に「量的・質的金融緩和」を導入したことなどから、無担保コール翌日物金利は概ね0.1%を下回る水準で推移しました。その間、TB3ヵ月物金利は2014年9月にはマイナス金利まで低下し、その後も概ね0.0%を挟んだ水準で推移しました。

2016年1月以降は、日銀によるマイナス金利政策の導入を受けてコール市場でもマイナス圏での取引が続く、無担保コール翌日物金利は-0.02%近辺で期間末を迎えました。TB3ヵ月物金利は日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.13%近辺で期間末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、収益性を追求するため、「アジア・ハイイールド・ボンド・ファンド クラスB（JPYヘッジド・ユニット）」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

当ファンドは2012年6月12日の設定以来、約9年11ヵ月にわたり運用してまいりました。このたび、約款の規定に基づき、信託終了日を2022年5月16日として償還いたしました。

これまでのみなさまのご愛顧に対しまして、心より厚くお礼申し上げますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

（アジア・ハイイールド・ボンド・ファンド クラスB（JPYヘッジド・ユニット））

主として、日本を除くアジアのハイイールド社債に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないました。ポートフォリオに組み入れる銘柄については、慎重に選別を実施しました。

外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないました。

（マネー・アカウント・マザーファンド）

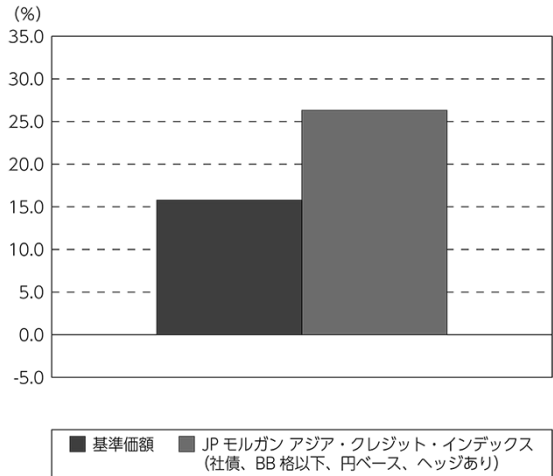
運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率です。

基準価額と参考指数の対比（設定日比騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金再投資ベースです。

(注) JPモルガン アジア・クレジット・インデックス（社債、BB格以下、円ベース、ヘッジあり）は当ファンドの参考指数です。

分配金

信託期間中における分配金は、運用実績や市況動向などを勘案して決定し、1万口当たりの累計は9,175円（税込み）となりました。また、第115期～第119期における分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたしました。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
	2021年11月16日～ 2021年12月15日	2021年12月16日～ 2022年1月17日	2022年1月18日～ 2022年2月15日	2022年2月16日～ 2022年3月15日	2022年3月16日～ 2022年4月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	25 0.673%	25 0.685%	25 0.713%	25 0.761%	25 0.750%
当期の収益	25	25	25	25	25
当期の収益以外	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	527	555	584	614	645

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2021年11月16日～2022年5月16日）

項 目	第115期～第120期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 19	% 0.548	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(3)	(0.093)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(15)	(0.439)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.048	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(2)	(0.046)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
合 計	21	0.596	
作成期間の平均基準価額は、3,517円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

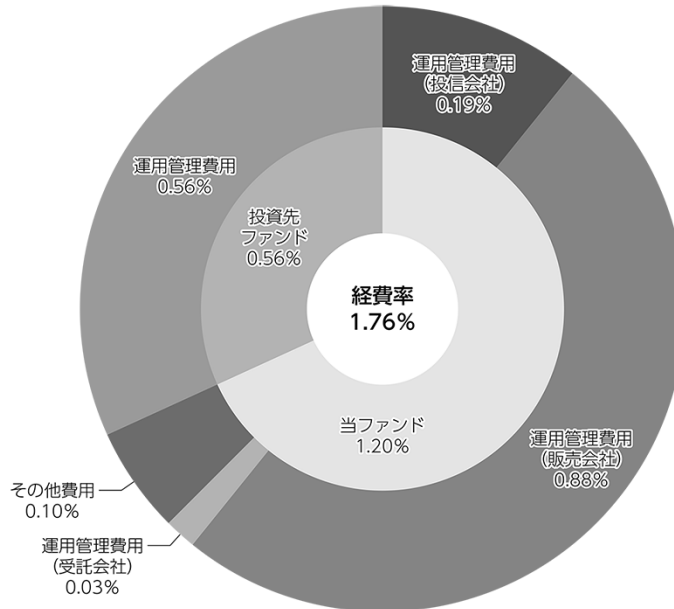
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.76%です。



(単位:%)

経費率 (①+②)	1.76
①当ファンドの費用の比率	1.20
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.56

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年11月16日～2022年5月16日)

投資信託証券

銘 柄		第115期～第120期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	アジア・ハイイールド・ボンド・ファンドクラスB (JPYヘッジド・ユニット)	千口 422,393	千円 152,516	千口 900,510	千円 301,229

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄		第115期～第120期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
	マネー・アカウント・マザーファンド	千口 136	千円 136	千口 319	千円 320

○利害関係人との取引状況等

(2021年11月16日～2022年5月16日)

利害関係人との取引状況

<アジア・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジあり）>

区 分	第115期～第120期					
	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 152	百万円 152	% 100.0	百万円 301	百万円 301	% 100.0

<マネー・アカウント・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2021年11月16日～2022年5月16日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2021年11月16日～2022年5月16日）

当作成期首残高 （元本）	当作成期設定 元本	当作成期解約 元本	償還時残高 （元本）	取引理由
百万円 —	百万円 417	百万円 417	百万円 —	自社財産の運用を目的とした取得と その処分

○組入資産の明細

（2022年5月16日現在）

2022年5月16日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	柄	第114期末	
		口	数
アジア・ハイイールド・ボンド・ファンド クラスB（JPYヘッジド・ユニット）			千口 478,117
合	計		478,117

親投資信託残高

銘柄	柄	第114期末	
		口	数
マネー・アカウント・マザーファンド			千口 183

○投資信託財産の構成

(2022年5月16日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	260,959	100.0
投資信託財産総額	260,959	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び償還(基準)価額の状況

項 目	第115期末	第116期末	第117期末	第118期末	第119期末	償 還 時
	2021年12月15日現在	2022年1月17日現在	2022年2月15日現在	2022年3月15日現在	2022年4月15日現在	2022年5月16日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	189,353,044	203,956,099	232,702,443	265,607,879	261,040,695	260,959,867
コール・ローン等	17,501,636	7,758,532	9,728,144	14,217,196	11,407,446	260,959,867
投資信託受益証券(評価額)	155,358,313	195,992,115	222,735,545	251,120,451	249,376,249	—
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	170,373	205,452	238,754	270,232	257,000	—
未収入金	16,322,722	—	—	—	—	—
(B) 負債	18,536,937	2,279,930	2,892,586	6,107,381	3,233,024	6,584,735
未払収益分配金	1,157,584	1,391,593	1,650,719	1,990,576	1,948,985	—
未払解約金	17,085,330	549,119	867,219	3,712,153	839,271	6,119,157
未払信託報酬	167,769	195,839	212,725	223,290	242,280	241,959
未払利息	4	4	1	1	3	114
その他未払費用	126,250	143,375	161,922	181,361	202,485	223,505
(C) 純資産総額(A-B)	170,816,107	201,676,169	229,809,857	259,500,498	257,807,671	254,375,132
元本	463,033,997	556,637,425	660,287,731	796,230,489	779,594,051	759,077,921
次期繰越損益金	△292,217,890	△354,961,256	△430,477,874	△536,729,991	△521,786,380	—
償還差損金	—	—	—	—	—	△504,702,789
(D) 受益権総口数	463,033,997口	556,637,425口	660,287,731口	796,230,489口	779,594,051口	759,077,921口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,689円	3,623円	3,480円	3,259円	3,307円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	—	—	—	—	3,351円11銭

(注) 当ファンドの第115期首元本額は509,473,431円、第115～120期中追加設定元本額は443,591,095円、第115～120期中一部解約元本額は193,986,605円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第115期0.3689円、第116期0.3623円、第117期0.3480円、第118期0.3259円、第119期0.3307円、第120期0.335111円です。

(注) 2022年5月16日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は504,702,789円です。

○損益の状況

項 目	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期
	2021年11月16日～ 2021年12月15日	2021年12月16日～ 2022年1月17日	2022年1月18日～ 2022年2月15日	2022年2月16日～ 2022年3月15日	2022年3月16日～ 2022年4月15日	2022年4月16日～ 2022年5月16日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	2,686,337	3,168,910	3,797,366	4,620,210	4,554,083	14,093
受取配当金	2,686,428	3,169,059	3,797,472	4,620,270	4,554,096	—
受取利息	—	1	—	—	—	—
その他収益金	—	—	—	—	—	15,566
支払利息	△ 91	△ 150	△ 106	△ 60	△ 13	△ 1,473
(B) 有価証券売買損益	2,356,837	△ 5,140,111	△ 11,332,088	△ 19,815,898	1,359,243	3,594,495
売買益	2,645,613	15,792	15,664	244,465	1,447,051	3,606,167
売買損	△ 288,776	△ 5,155,903	△ 11,347,752	△ 20,060,363	△ 87,808	△ 11,672
(C) 信託報酬等	△ 183,002	△ 213,625	△ 232,046	△ 243,570	△ 264,287	△ 263,941
(D) 当期損益金 (A+B+C)	4,860,172	△ 2,184,826	△ 7,766,768	△ 15,439,258	5,649,039	3,344,647
(E) 前期繰越損益金	△142,680,829	△126,697,532	△123,366,453	△130,720,047	△143,809,298	△135,980,486
(F) 追加信託差損益金	△153,239,649	△224,687,305	△297,693,934	△388,580,110	△381,677,136	△372,066,950
(配当等相当額)	(3,201,255)	(10,016,325)	(16,884,117)	(25,178,303)	(24,871,990)	(24,297,715)
(売買損益相当額)	(△156,440,904)	(△234,703,630)	(△314,578,051)	(△413,758,413)	(△406,549,126)	(△396,364,665)
(G) 計 (D+E+F)	△291,060,306	△353,569,663	△428,827,155	△534,739,415	△519,837,395	—
(H) 収益分配金	△ 1,157,584	△ 1,391,593	△ 1,650,719	△ 1,990,576	△ 1,948,985	—
次期繰越損益金 (G+H)	△292,217,890	△354,961,256	△430,477,874	△536,729,991	△521,786,380	—
償還差損金 (D+E+F+H)	—	—	—	—	—	△504,702,789
追加信託差損益金	△153,239,649	△224,687,305	△297,693,934	△388,580,110	△381,677,136	—
(配当等相当額)	(3,201,255)	(10,016,325)	(16,884,117)	(25,178,303)	(24,871,990)	(—)
(売買損益相当額)	(△156,440,904)	(△234,703,630)	(△314,578,051)	(△413,758,413)	(△406,549,126)	(—)
分配準備積立金	21,223,785	20,912,052	21,717,835	23,766,332	25,471,584	—
繰越損益金	△160,202,026	△151,186,003	△154,501,775	△171,916,213	△165,580,828	—

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2021年11月16日～2022年4月15日) は以下の通りです。

項 目	2021年11月16日～ 2021年12月15日	2021年12月16日～ 2022年1月17日	2022年1月18日～ 2022年2月15日	2022年2月16日～ 2022年3月15日	2022年3月16日～ 2022年4月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	2,588,852円	2,955,285円	3,565,320円	4,376,640円	4,350,556円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金繰戻後)	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	3,201,255円	10,016,325円	16,884,117円	25,178,303円	24,871,990円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	19,792,517円	19,348,360円	19,803,234円	21,380,268円	23,070,013円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	25,582,624円	32,319,970円	40,252,671円	50,935,211円	52,292,559円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	552円	580円	609円	639円	670円
g. 分配金	1,157,584円	1,391,593円	1,650,719円	1,990,576円	1,948,985円
h. 分配金(1万口当たり)	25円	25円	25円	25円	25円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2012年6月12日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2022年5月16日		資産総額	260,959,867円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	6,584,735円
				純資産総額	254,375,132円
受益権口数	380,000,000口	759,077,921口	379,077,921口	受益権口数	759,077,921口
元本額	380,000,000円	759,077,921円	379,077,921円	1万円当たり償還金	3,351円11銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	380,232,714円	379,742,823円	9,987円	-円	-%
第2期	423,169,517	432,646,648	10,224	70	0.70
第3期	464,297,159	481,255,903	10,365	70	0.70
第4期	494,924,981	523,678,990	10,581	70	0.70
第5期	517,522,103	547,590,682	10,581	70	0.70
第6期	558,320,955	592,081,190	10,605	70	0.70
第7期	605,353,120	657,594,603	10,863	70	0.70
第8期	657,581,836	719,309,241	10,939	70	0.70
第9期	743,106,811	804,387,449	10,825	70	0.70
第10期	801,442,711	878,637,724	10,963	70	0.70
第11期	884,978,719	969,189,539	10,952	80	0.80
第12期	1,027,873,336	1,132,676,829	11,020	80	0.80
第13期	1,296,024,376	1,371,963,358	10,586	80	0.80
第14期	1,374,123,205	1,430,969,302	10,414	80	0.80
第15期	1,406,074,418	1,474,771,531	10,489	80	0.80
第16期	1,452,426,555	1,506,629,223	10,373	80	0.80
第17期	1,503,422,845	1,567,627,280	10,427	80	0.80
第18期	1,495,232,819	1,558,728,437	10,425	80	0.80
第19期	1,597,936,653	1,669,822,869	10,450	80	0.80
第20期	1,630,858,005	1,690,698,246	10,367	80	0.80
第21期	1,603,856,365	1,654,269,642	10,314	100	1.00
第22期	1,619,534,553	1,652,446,258	10,203	100	1.00
第23期	1,641,389,043	1,673,455,357	10,195	100	1.00
第24期	1,640,579,889	1,666,733,809	10,159	100	1.00
第25期	1,642,741,101	1,678,453,935	10,217	100	1.00
第26期	1,670,800,014	1,704,471,191	10,202	100	1.00
第27期	1,677,133,772	1,704,923,231	10,166	100	1.00
第28期	1,678,779,095	1,693,058,631	10,085	100	1.00
第29期	1,642,095,517	1,620,188,601	9,867	100	1.00
第30期	1,596,089,061	1,568,414,791	9,827	100	1.00

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第31期	1,535,393,894円	1,478,719,711円	9,631円	100円	1.00%
第32期	1,503,571,718	1,395,327,374	9,280	100	1.00
第33期	1,483,360,170	1,388,252,207	9,359	100	1.00
第34期	1,405,846,463	1,308,734,818	9,309	100	1.00
第35期	1,392,233,687	1,302,121,492	9,353	100	1.00
第36期	1,364,481,078	1,261,945,057	9,249	100	1.00
第37期	1,326,490,787	1,216,284,708	9,169	100	1.00
第38期	1,292,242,750	1,171,564,908	9,066	100	1.00
第39期	1,220,650,416	1,098,099,671	8,996	100	1.00
第40期	1,179,530,827	1,040,478,393	8,821	100	1.00
第41期	1,150,244,629	1,019,361,101	8,862	100	1.00
第42期	1,123,170,785	992,310,600	8,835	100	1.00
第43期	937,858,710	816,161,648	8,702	100	1.00
第44期	920,118,214	796,489,435	8,656	100	1.00
第45期	736,701,085	623,167,068	8,459	100	1.00
第46期	728,786,340	623,264,937	8,552	100	1.00
第47期	689,026,510	593,189,164	8,609	100	1.00
第48期	709,156,576	606,577,427	8,554	100	1.00
第49期	615,966,902	524,818,773	8,520	100	1.00
第50期	612,911,797	526,916,826	8,597	100	1.00
第51期	619,312,164	531,179,018	8,577	100	1.00
第52期	616,775,685	522,898,867	8,478	100	1.00
第53期	628,589,679	529,291,714	8,420	100	1.00
第54期	630,826,283	520,784,165	8,256	100	1.00
第55期	614,130,652	500,663,615	8,152	100	1.00
第56期	665,327,809	538,834,120	8,099	100	1.00
第57期	695,472,982	560,961,600	8,066	100	1.00
第58期	693,891,785	553,237,686	7,973	100	1.00
第59期	701,829,670	557,930,540	7,950	100	1.00
第60期	751,557,555	584,958,083	7,783	100	1.00
第61期	745,847,239	575,603,961	7,717	100	1.00
第62期	730,307,564	556,600,685	7,621	100	1.00
第63期	731,987,310	551,799,926	7,538	100	1.00
第64期	709,895,499	533,030,218	7,509	100	1.00
第65期	692,564,716	514,865,716	7,434	100	1.00
第66期	674,976,875	494,677,665	7,329	100	1.00
第67期	674,344,202	487,182,100	7,225	100	1.00
第68期	692,061,484	493,410,302	7,130	100	1.00
第69期	690,041,358	480,432,550	6,962	100	1.00

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第70期	700,007,564円	480,192,939円	6,860円	100円	1.00%
第71期	672,272,945	452,083,138	6,725	100	1.00
第72期	670,477,501	435,820,842	6,500	100	1.00
第73期	668,168,722	423,654,221	6,341	100	1.00
第74期	656,660,390	397,276,875	6,050	100	1.00
第75期	653,784,013	397,470,488	6,080	100	1.00
第76期	652,556,003	389,521,921	5,969	100	1.00
第77期	641,598,646	377,704,549	5,887	100	1.00
第78期	641,119,940	366,032,407	5,709	100	1.00
第79期	633,388,213	358,630,359	5,662	100	1.00
第80期	636,498,060	356,185,027	5,596	100	1.00
第81期	642,833,722	359,437,426	5,591	100	1.00
第82期	649,851,537	362,209,228	5,574	100	1.00
第83期	676,876,912	372,599,729	5,505	100	1.00
第84期	688,241,627	372,156,392	5,407	100	1.00
第85期	709,557,494	378,351,979	5,332	100	1.00
第86期	734,497,459	382,231,951	5,204	100	1.00
第87期	744,238,334	377,632,373	5,074	100	1.00
第88期	744,205,045	372,233,628	5,002	100	1.00
第89期	758,079,783	375,107,173	4,948	60	0.60
第90期	736,158,340	363,435,900	4,937	60	0.60
第91期	730,915,291	356,831,489	4,882	60	0.60
第92期	744,567,301	365,315,497	4,906	60	0.60
第93期	749,366,386	366,958,603	4,897	40	0.40
第94期	755,180,486	343,709,953	4,551	40	0.40
第95期	749,603,439	322,604,750	4,304	25	0.25
第96期	754,148,480	338,045,426	4,482	25	0.25
第97期	746,973,657	341,085,335	4,566	25	0.25
第98期	735,690,722	338,651,711	4,603	25	0.25
第99期	681,475,136	318,060,593	4,667	25	0.25
第100期	676,117,297	315,601,364	4,668	25	0.25
第101期	668,440,465	308,705,468	4,618	25	0.25
第102期	655,862,509	303,831,453	4,633	25	0.25
第103期	632,638,306	297,831,020	4,708	25	0.25
第104期	615,488,790	287,278,059	4,667	25	0.25
第105期	602,559,804	280,563,810	4,656	25	0.25
第106期	566,408,622	263,278,996	4,648	25	0.25
第107期	569,729,445	262,333,628	4,605	25	0.25
第108期	566,970,785	261,651,694	4,615	25	0.25

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第109期	558,488,698円	254,787,870円	4,562円	25円	0.25%
第110期	548,858,475	246,697,445	4,495	25	0.25
第111期	543,058,389	235,273,334	4,332	25	0.25
第112期	536,101,180	230,534,040	4,300	25	0.25
第113期	516,269,349	192,300,981	3,725	25	0.25
第114期	509,473,431	183,844,529	3,609	25	0.25
第115期	463,033,997	170,816,107	3,689	25	0.25
第116期	556,637,425	201,676,169	3,623	25	0.25
第117期	660,287,731	229,809,857	3,480	25	0.25
第118期	796,230,489	259,500,498	3,259	25	0.25
第119期	779,594,051	257,807,671	3,307	25	0.25

○分配金のお知らせ

	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
1 万口当たり分配金（税込み）	25円	25円	25円	25円	25円

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税込み）	3,351円11銭
-----------------	-----------

○お知らせ

約款変更について

2021年11月16日から2022年5月16日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。